

20%尿素+かゆみ止め成分同時処方

乾燥性皮膚用薬

ケラチナミン^{コーワ}乳状液20

エアコンの普及をはじめとする生活環境の変化により、皮膚は乾燥しやすい状態におかれています。日頃から適切な手当てを怠っていると、皮膚表面の水分が不足してカサカサがひどくなり、かゆみが出てまいります。ケラチナミン^{コーワ}乳状液20は、こうしたかゆみを伴う乾燥性皮膚にすぐれた効きめをあらわす乳状液タイプの治療薬です。

大衆薬として初めて、保湿成分の尿素20%にかゆみ止め成分の塩酸ジフェニヒドラミンを同時処方しました。しかも、かゆみに伴い発生しがちな炎症を鎮める成分グリチルレチン酸も配合されています。

お使いになりますと、かゆみが鎮まっていき、カサカサ肌もしっとりしてまいります。

かゆみを伴う乾燥性皮膚になる要因

- 大気の乾燥
- エアコン・暖房器具の使用による室内の乾燥
- 年齢・体質
- 体の洗いすぎ・こすりすぎ
- 体温の上昇
- 衣類などによる刺激

⚠使用上の注意

❌してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の部位には使用しないこと

- (1) 目のまわり、粘膜等。
- (2) 引っかき傷等のきずぐち、亀裂(ひび割れ)部位。
- (3) かさぶたの様に皮膚がはがれているところ。
- (4) 炎症部位(ただれ・赤くはれているところ)。

🗨相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (3) 薬や化粧品等によりアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、刺激感(いたみ、熱感、びりびり感)、はれ、かさぶたの様に皮膚がはがれる状態

- (2) 2週間使用しても症状がよくならない場合

効能・効果

かゆみを伴う乾燥性皮膚(成人・老人の乾皮症)

用法・用量

1日数回適量を患部に塗擦する。

〈用法・用量に関連する注意〉

(1)用法・用量を守ること。

(2)目に入らないよう注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。

なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。

(3)小児(15歳未満)には使用させないこと。

(4)外用にのみ使用すること。

(5)化粧品ではないので、効能・効果で定められた患部のみに使用し、基礎化粧品等の目的で顔面には使用しないこと。

成分・分量(100g中)

成 分	分 量	働 き
尿 素	20.0g	体内の水分を皮ふに取りこんで、皮ふをしっとりなめらかにします。
塩酸ジフェニヒドラミン	1.0g	かゆみを鎮めます。
グリチルレチン酸	0.3g	皮ふの炎症を鎮めます。

〔添加物〕ワセリン、ステアリルアルコール、オリブ油、グリセリン、カルボキシビニルポリマー、キサンタンガム、スクワラン、ミリスチン酸オクチルドデシル、ポリソルベート60、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、ステアリン酸ソルビタン、エデト酸Na、DL-アラニン、グリシン、クエン酸、水酸化Na

保管及び取扱い上の注意

(1)本剤のついた手で、目など粘膜に触れないこと。

(2)高温をさけ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。

(3)小児の手の届かない所に保管すること。

(4)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

(5)使用期限(外箱及び容器に記載)をすぎた製品は使用しないこと。

なお、使用期限内であっても、開封後は品質保持の点からなるべく早く使用すること。



●中味が少なくなった場合は、キャップをしっかりしめた後、図のように容器を倒立にして保管すると出やすくなります。

本製品に関するお問い合わせは
興和株式会社 医薬事業部 くすり相談室へお願いします。
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
電話受付時間:月～金(祝日を除く)9:00～17:00